

★クリスマスの諸行事が祝福されました。新年度も礼拝を大切に、教会生活を守りましょう。出席人数の平均を報告します。

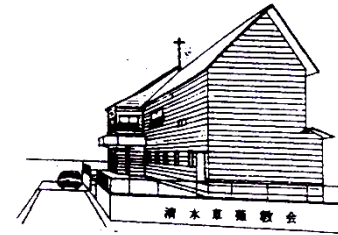
	男	女	計
教会学校礼拝	11(うち大人 4)		
主日礼拝	8	8	16
主日夕礼拝	3	1	4
エステル <small>の</small> 会	—		
聖書研究祈禱会	4	1	5

《今朝の聖書から》

今日の個所は、先週の続きになります。“主はこう仰せられる、「嘆き悲しみ、いたく泣く声がラマで聞える。ラケルがその子らのために嘆くのである。子らがもはやいないので、彼女はその子らのことで慰められるのを願わない」。(エレミヤ31:15)”が引用されています。“嘆きの声が聞こえる”とありますが、誰に聞かれているかという、神様によってなのです。聖書は、より強く“慰められるより慰めることの大切さ”を教えています。しかし、私たちは、分かってもらうことも、慰められることをも、本当に願っていることを知っています。そして理解された時や、慰められたという思いは、大きな力にも安らぎにもなります。“教会には何一つ、慰めを期待しない”と思って、離れて行く人々も大勢います。牧師や長老といった人の仕事には慰めることもあるのです。しかし、慰められたことを覚え、力にしている人でなければ、兄弟を慰めることもできないのではないのでしょうか。主の大いなる慰めを知りましょう。ホセア書11:1の“わたしはイスラエルの幼い時、これを愛した。わたしはわが子をエジプトから呼び出した”ということも、聖書は教えています。イスラエルは数十人か数百人の家族だったのが、数百万になるまで、エジプトで主を忘れないことによって守られました。主の救いの頂点が、今朝の個所に始まったことを覚えましょう。

週報

2009年 1月 4日



伝えよう 救い主を
迎えよう 主の民を

日本フリースタイルメソジスト

清水草薙キリスト教会

牧師 村上 定幸

教会学校	毎日曜日	午前 9:00
礼拝式	毎日曜日	午前 10:30
	(聖餐式 第一日曜日)	
夕礼拝式	毎日曜日	午後 7:00
エステル <small>の</small> 会	毎水曜日	午前 10:30
聖書研究祈禱会	毎水曜日	午後 7:00
ホームページ	http://kusanagi.church.jp/	

〒424-0885

静岡市清水区草薙杉道3丁目2-26

☎054-345-4070 E-Mail grace@big.jp